

『高齢者の営農を支える「らくらく農法」の開発』キックオフシンポジウム

開催プログラム

＼高齢者の営農を支える／



趣旨

コミュニティで創る新しい高齢社会のデザイン『高齢者の営農を支える「らくらく農法」の開発』に関する事業説明と、これまでの事業経過報告、今後の展開を紹介するキックオフシンポジウムを開催します。

事業実施者

奈良女子大学社会連携センター地域連携推進部門

日時

平成24年 1月21日（土）14:00～16:30

場所

奈良女子大学 文学系 N棟3階 N302教室（所在地：奈良市北魚屋西町）

14:00	開会挨拶	中島道男（奈良女子大学副学長）
14:15	基調講演	宮内義純先生（奈良県総合リハビリテーションセンター所長） 「超高齢社会をこころ豊かに「動く」ために」
15:20	対象地域の説明	奈良県地域振興部南部振興課 「奈良県南部の現況と南部振興課の取り組み」 下市町企画財政課 「下市町の状況と課題」
15:45	パネルディスカッション	事業実施者および関係者によるディスカッション パネラー（奈良県農業総合センター、三晃精機株式会社他）
16:25	閉会挨拶	寺岡伸悟（プロジェクトリーダー・奈良女子大学）

プログラム内容は変更する場合がございます。

参加申込

入場無料・事前申込み要（申し込み先着順100名）
氏名、所属（または住所）、電話番号を明記して、下記のFax・E-mailアドレスに送付

奈良女子大学社会連携センター 地域連携推進部門 地域社会研究開発部会推進室



0742-20-3501



tochihara-p@cc.nara-wu.ac.jp

参加申込み締切日：1月16日（月）必着

県では、平成23年4月に「奈良県南部振興計画」を策定し、住みたくなる、住み続けられる南部を目指して、様々な施策に取り組んでいます。

この度、奈良女子大学社会連携センターにおいて進められている「高齢者の営農を支援する『らくらく農法』の開発」プロジェクトは、高齢者の体に負担の少ない農法を提案し、長く安心して営農が続けられる仕組みを作り、中山間地域の集落の維持を目指すもので、過疎化・高齢化が進む南部地域の集落維持・活性化につながるものと期待しているところです。

今回のシンポジウムは、このプロジェクトのキックオフイベントとして開催されるもので、様々な立場の方々が参加され、有意義な研究が進められますよう期待申し上げます。

奈良県知事 荒井 正 吾

日時 平成24年 1月21日 (土) 14:00~16:30

場所 奈良女子大学 文学系 N棟3階 N302教室



奈良女子大学へは、近鉄奈良駅から徒歩約5分です。
1番出口からは「正門」、5番出口からは「南門」のご利用が便利です。

ご来場には、公共交通機関をご利用下さい。